

# 小山市総合都市交通計画

令和 2 年 3 月

小山市

## はじめに

小山市は、東京圏からわずか60kmで、JR宇都宮線・両毛線・水戸線・東北新幹線が小山駅で結節し、国道4号と新4号国道、国道50号などの広域幹線道路が市内を貫通しており、東北自動車道や北関東自動車道へアクセスできるなど交通の要衝となっています。さらに、圏央道への接続により新4号国道の立地利便性が一層高まってきています。また、市内の公共交通の主体はコミュニティバスであり、県内でも有数の路線網を形成しています。



小山市では、平成16(2004)年度に小山市総合都市交通計画を策定し、それに基づき市内の交通課題に取り組んでまいりましたが、計画策定から約15年が経過し、この間、本市の交通や土地利用の変化とともに、人口減少・少子高齢化の進展や地球環境への取組、ライフスタイル・働き方の変化、情報通信技術などの技術革新など、交通を取り巻く状況も変化しています。

このような中、産業振興のため発展がめまぐるしい圏央道や北関東自動車道など高速道路沿いの開発地と小山市産業地域を繋ぐ広域ネットワークの構築や、高齢者や子育て世代、交通弱者、来訪者等だれもが安心快適に移動でき、外出したくなるような環境を実現するため、道路ネットワークの見直しや公共交通のサービスの充実、中心市街地活性化の支援などの都市交通課題への対応が重要となってきます。

このことから、「小山の産業・ひと・未来を支える活力と魅力ある交通環境づくり」を計画理念に掲げ、小山市の目指す都市像の実現を図るための都市交通のあり方と具体的な施策を位置づけた「小山市総合都市交通計画」を策定いたしました。

本計画の推進に向け、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様をはじめ、関係機関や団体等の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただいた小山市総合都市交通計画策定委員会の委員の皆様をはじめ、関係者各位、また貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に心より御礼申し上げます。

令和2年3月

小山市長

大久保寿夫

# 目次

第1章 計画の概要.....	1
1-1 計画策定の背景と目的.....	1
1-2 計画の対象と位置づけ.....	2
1-3 目標年次.....	2
第2章 本市の交通の現状.....	3
2-1 本市の概況.....	3
2-2 本市の交通に関する現況.....	10
2-3 交通を取り巻く主な社会動向.....	42
2-4 本市の交通実態.....	48
第3章 本市の上位・関連計画.....	49
3-1 上位計画.....	49
3-2 本市の関連計画.....	56
第4章 計画の基本的な考え方.....	61
4-1 本市の将来交通需要の見通し.....	61
4-2 本市の交通実態と将来見通し.....	68
4-3 本市の交通課題.....	69
4-4 計画理念と目標.....	70
4-5 本市の目指す交通体系.....	71
4-6 各交通体系の基本計画.....	75
第5章 施策展開.....	85
5-1 目標1「産業振興・中心市街地活性化等に資する交通環境の実現」の施策展開.....	86
5-2 目標2「定住人口と交流人口の増加に向け、子育て世代や交通弱者、来訪者等がより移動しやすい環境の実現」の施策展開.....	90
5-3 目標3「高齢者の方々がイキイキと活動するための外出環境の実現」の施策展開.....	94
5-4 目標4「技術革新を見据え、多様な交通手段を選べる環境の実現」の施策展開.....	97
5-5 目標5「環境や経営にやさしい持続可能な交通環境の実現」の施策展開.....	99
第6章 進捗管理.....	101
6-1 計画の推進体制.....	101
6-2 点検・評価.....	102
用語解説.....	106